製剤と粒子設計部会

第３回 新打錠研究セミナー

コロナ禍が終息した２年前にスタートした本セミナーは、“打錠の基礎からトピックス”までの当初の趣旨を踏まえて本年度は第 3 回目を開催する準備ができました。基礎に関しては、近年特に注目の高まっている直接打錠、及び関連する乾式造粒に焦点を当てます。また、トピックスでは、「ゾコーバ」、ミニタブ、含量全数検査機器などホットな話題での講演をお願いしています。従来からセミナーの中心に据えてきた錠剤を構成する医薬品添加剤に関しても、日本国内で利用されている添加剤各メーカーにミニ講演、展示等でセミナープログラムに協力いただいています。また、交流会においては参加の皆様とのさらなる情報交換もしていただけると思います。

多くの皆様にご参加をいただけますことを祈念し、ご案内申し上げます。

と　　き　令和 7 年 9 月 4 日(木)　10：00～

と　こ　ろ　**じゅうろくプラザ**

〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町１丁目１０－１１
http://plaza-gifu.jp/access.html

主　　催　(一社)粉体工学会　製剤と粒子設計部会

共　　催　(一社)粉体工業技術協会　粒子加工技術分科会

参　加　費

主催・共催学協会員

会社関係	￥ 16,500
大学・公立研究機関関係	￥ 11,000
学生	￥ 7,700
非会員	￥ 25,300

※ 全て交流会費含む

※ 消費税込み（登録番号 T4130005015191）

申 込 方 法　ホームページ（http://www.ppd-gifu.com/）の参加申込フォーム、からお申込み下さい

申 込 締 切　令和 7 年 8 月 22 日　（定員 100 名　定員になり次第締め切らせていただきます）

問 合 せ 先　粉体工学会製剤と粒子設計部会事務局　　松井智代
e-mail　matsui-to@gifu-pu.ac.jp　/☎　080-9490-0689

パネル展示　展示費用　1 ブース￥22,000 -　※消費税込み（登録番号 T4130005015191）

同 時 募 集　募集社数　10 社程度　（定員になり次第締め切らせていただきます）

申込方法　参加登録方法と同様

※展示ご担当者は、必ず参加登録をお願い致します

プログラム

10:00-10:10	【開会の挨拶】	一社）粉体工学会　製剤と粒子設計部会 部会長　竹内洋文
10:10-11:10	【添加剤メーカー　ミニ講演】各 20 分	
	1.　直打法による速崩壊サプリメントタブレット	（株）ダイセル 岡林　智仁
	2.　セオラスを活用した打錠障害の改善	旭化成（株） 吉田 歩美
	3.　直打における結合剤の活用法	日本曹達（株） 亀ヶ谷 直幸
11:10-11:50	【添加剤　海外情報】（40 分）	
	Unlocking the Potential of Mannitol: Roquette's Evolution and Its Transformative Impact on Pharmaceutical Product Development	Roquette India Darshana. Gathawat
11：50-13:10	昼食及びパネル展示	
	【打錠技術　基礎講座】（30 分）	
13:10-13:40	乾式造粒と打錠	岐阜薬科大学 〇竹内淑子、竹内洋文
13:40-15:00	【直接打錠　解説講演】（各 40 分）	
	Revolutionizing Tablet Manufacturing: The Power of Direct Compression Technology	DFE Pharma Dr. Anilkumar S. Gandhi
	打錠機の応用　～次世代型錠剤製造システム～	（株）菊水製作所 伏見伸介
15:00-15:20	コーヒーブレイク　パネル展示	
15:20-16:20	【製剤設計　トピックス講演】：（各 30 分）	
	エンシトレルビル フマル酸錠の製剤設計	塩野義製薬（株） 高垣恵介
	高齢者用・小児用ミニタブの研究・開発	マキノ製剤技術研究所 槙野　正
16:20-17:00	【製剤技術　トピックス講演】（40 分）	
	超高速近赤外透過分光法を用いた錠剤の全数含量検査の紹介	東和薬品（株） 中山 幸治
17:00-17:05	【閉会挨拶】	名城大学　砂田久一
17:15-1900	交流会	

※ 都合により、講演内容を一部変更させていただく場合がございます